

リユースの入口を、もっと身近に。

官民連携によるリユースの更なる推進について



区の拠点回収



コンビニなどの店舗



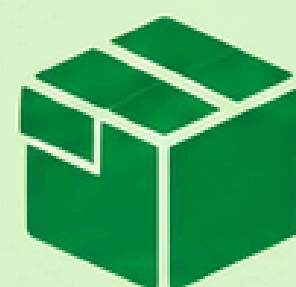
宅配で自宅から



リユースへ



民間と連携



選択肢を増やす



リユースを
もっと身近に

国も、自治体×リユース事業者の連携を拡大

環境省「リユース等の促進に関するロードマップ」

「目指すべき将来像」と「取組指標」



- 環境省では、2040年までの「目指すべき将来像」として、「適正なリユース市場の創出」、「リユースの裾野の拡大」、「リユースを「当たり前」に」を設定。
- 「目指すべき将来像」の実現の達成度合いを測るべく、取組指標として「リユース市場規模」、「リユース業者等と協働取組を行う自治体数」、「生活者におけるリユースの実施率」を設定。それぞれに2030年までの達成を目指した意欲的な指標上の目標も設定した。また、指標上の目標を設定せず、継続的に測定することで、リユースに関する実態把握や施策検討の参考指標として、「リユース重量・点数」を設定した。

目指すべき将来像 (2040年まで)	取組指標	2030年までの 目標	現状値 (2024年)	参考 指標
適正なリユース市場の創出 環境負荷低減に資する取組を実施する、優良なリユース業者が評価される安全・安心なリユース市場の形成	リユース市場規模	4兆6千億円 (32%増)	3兆5千億円	リ ユ ス 重 量 ・ 点 数
リユースの裾野の拡大 より多くの使用済製品が地域で循環され、豊かな暮らしにも資する取組が全国で展開・地域実装される社会の構築	リユース業者等と 協働取組を行う 自治体数	約600自治体 (倍増)	約300自治体	
リユースを「当たり前」に 生活者、自治体、事業者等が製品を長く大切に使うライフスタイル・ビジネスモデルの定着	生活者における リユースの実施率	50% (国民の半数)	40.8%	

(※) 参考指標「リユース重量・点数」については、2030年までの目標は定めない

出典：環境省「リユース等の促進に関するロードマップ」(2026年3月)
<https://www.env.go.jp/content/000389224.pdf> (5ページ)

リユース業者等と
協働取組を行う自治体数

現状値(2024年)

約300自治体



2030年までの目標

約600自治体
(倍増)

目指すべき将来像

「リユースの裾野の拡大」

民間では、すでに新しいリユースの入口が広がっています

店舗に持ち込む



衣料品・雑貨の
回収BOX

都内 **30店舗**で
実証実験を開始

開始3か月で

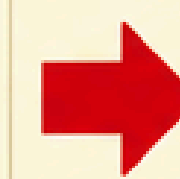
4.5トン超
(衣類換算 約15,000着分)



身近な店舗から発送



全国 **約16,000店舗**で開始



ブックオフで査定
次の利用者へ
(リユース)

店舗ネットワーク × リユースのノウハウ

民間の既存インフラが、リユースの新たな入口に

港区でも、すでに民間の「宅配回収」を活用しています



港区
MINATO CITY

🔍 サイト内検索

🌐 Multilingual



トップページ

くらし・手続き

防災・生活安全

健康・福祉

子育て・教育

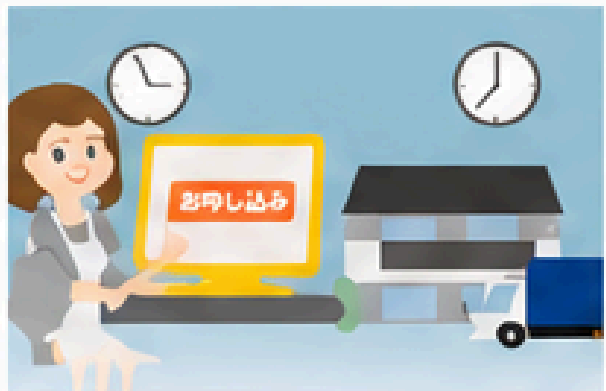
環境・まちづくり

現在のページ [トップページ](#) > [環境・まちづくり](#) > [ごみ・リサイクル](#) > [小型家電の宅配便回収](#)

港区の協力事業者による回収

区では、小型家電リサイクル法の認定事業者であるリネットジャパンリサイクル株式会社と協力して、平成30年12月1日から、ご家庭で不用になったパソコンを無料で回収しています。

1 お申し込み



インターネットからお申し込みをしてください。

2 回収物を詰める



データ消去して、ダンボール箱に詰めるだけでOK！
無料消去ソフト付き

3 佐川急便が回収



佐川急便が、ご希望の日時に回収へお伺いします。最短翌日！

港区 × リネットジャパン

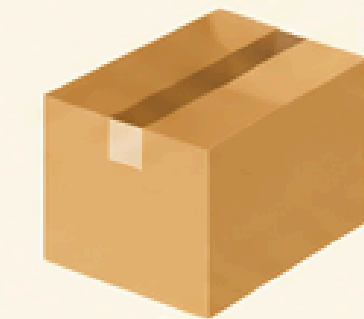
2018年12月から実施

1



インターネットで
申し込み

2



段ボールに詰める
(無料消去ソフト付き)

3



佐川急便が
自宅まで回収



民間が持つ既存の宅配回収サービスを活用



衣類でも、
この考え方を活かさないか？